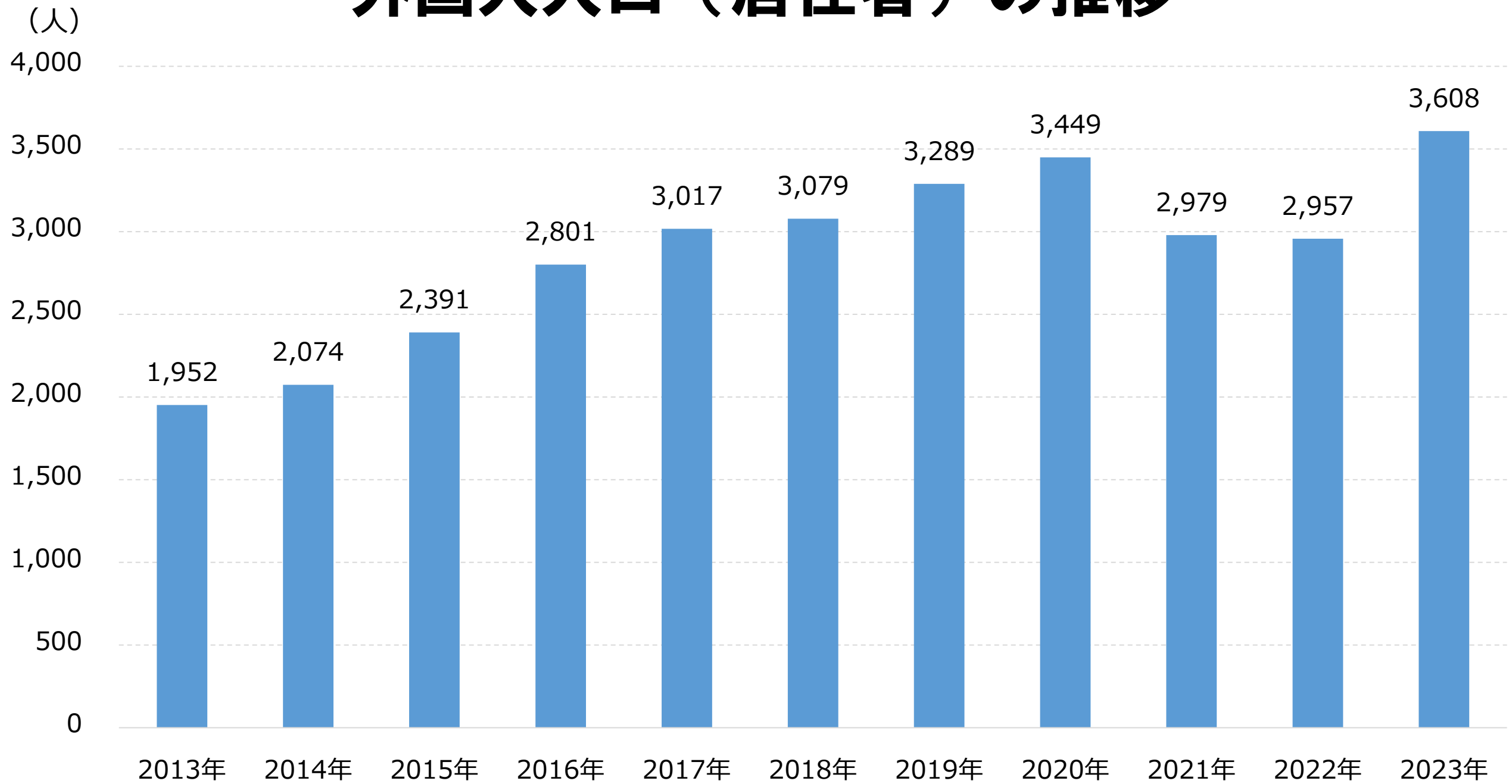


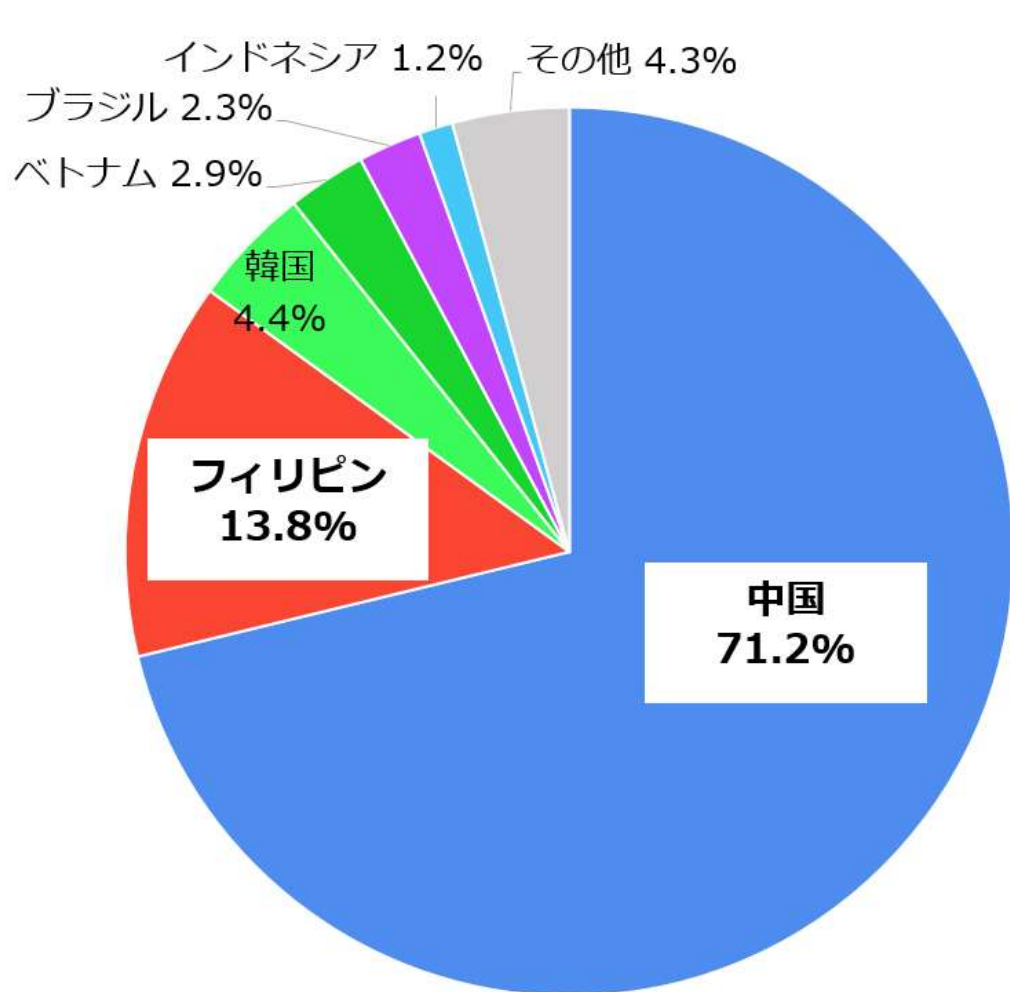
消防救急国際対応化 P T

今治市の外国人の現状

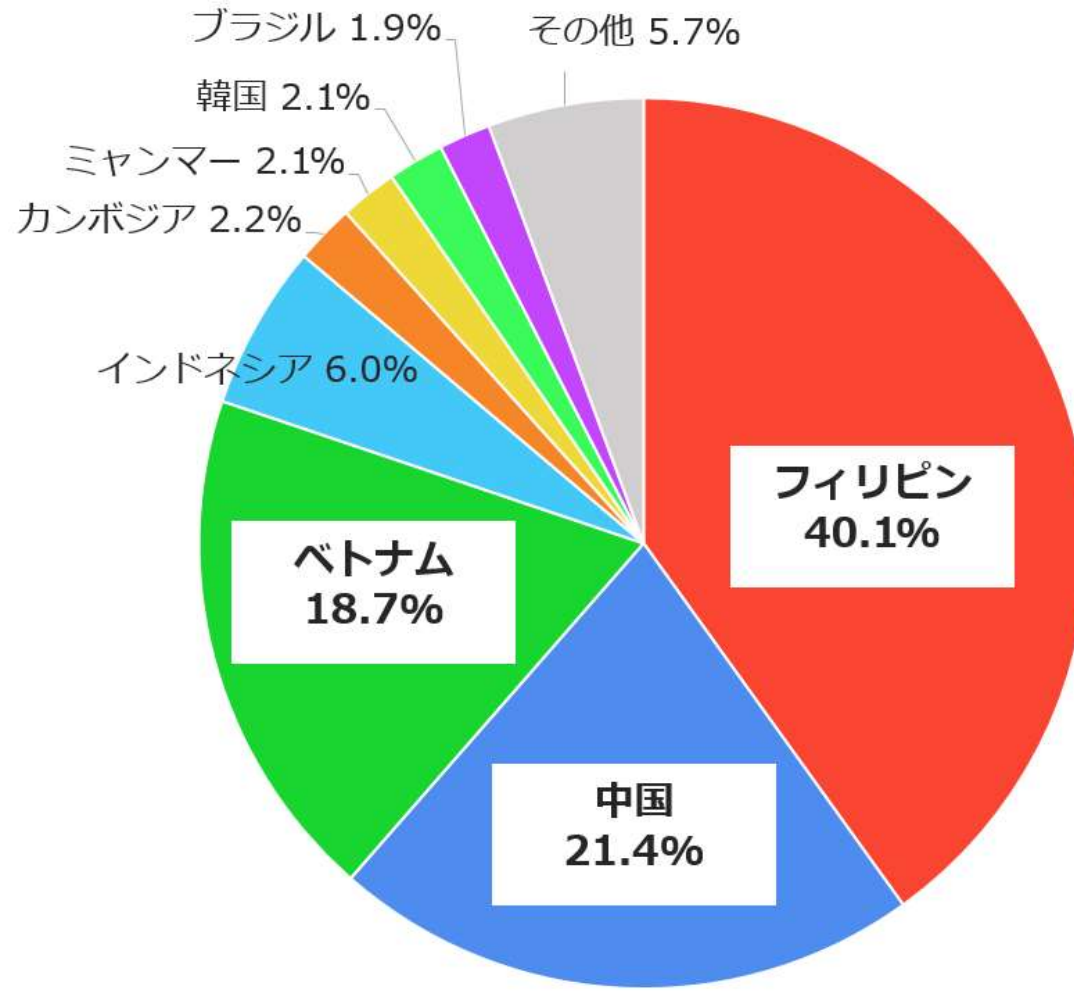
外国人人口（居住者）の推移



外国人人口(居住者)に占める国籍別の割合

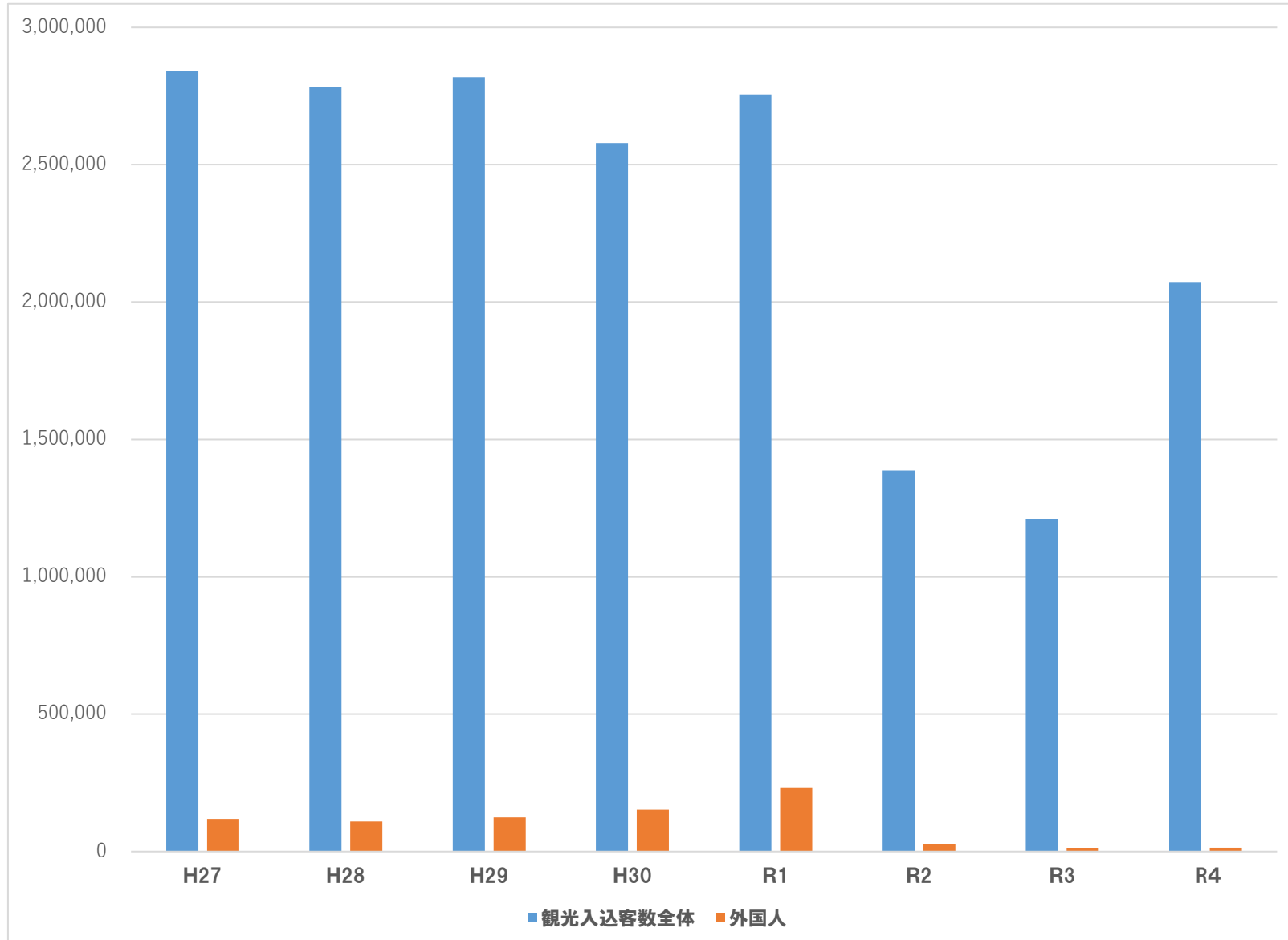


2013年9月 現在



2023年9月 現在

今治市の観光客数の推移



年	外国人割合
令和4	1%
令和3	1%
令和2	2%
令和1	8%
平成30	6%
平成29	4%
平成28	4%
平成27	4%

1. 課題

【通報】

観光客や在住者への119番通報に係る啓発

【通報受信】

通信指令員が通報受信時に言語識別できる方策

【現場対応】

- (1) 翻訳アプリを使用しやすい環境づくり
- (2) 隊員への研修や訓練の実施

2. 今後の取り組み(1)

【通報】

①119番通報に係る啓発資料の作成

②本庁受付や市民課、支所

ホテルやレンタサイクルターミナルなどの公共施設

技能実習生が多い企業など

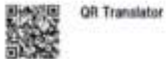
啓発資料の設置・配布許可をもらう

啓発資料（イメージ）

ただ **きゅうきゅうしゃ** よ
正しく救急車(119)を呼ぼう！
Let's call an ambulance correctly!



このポスターは いろいろな国のことばで よむことができます。
See this info in your own language.



QR Translator



救急車利用ガイド
出典：消防庁ホームページ
<http://www.fires.go.jp/>

救急車が必要な時は **119** に
電話してください！

足がつった

日焼けが痛い

病院まで連れて行ってほしい

意識がない

呼吸をしていない

突然の頭痛

胸痛

CALL
119



CALL
119

救急要請は
無料です

二次元コード

今治市

広げよう！！
救急の適正利用



扫码

Para i-scan

스캔

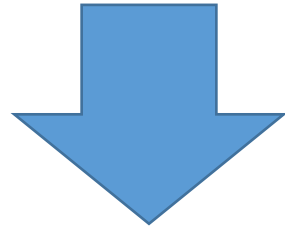


多言語対応の救急適正利用に
関するページに移動します。
今すぐスキャンを！！

2. 今後の取り組み(2)

【通報受信】

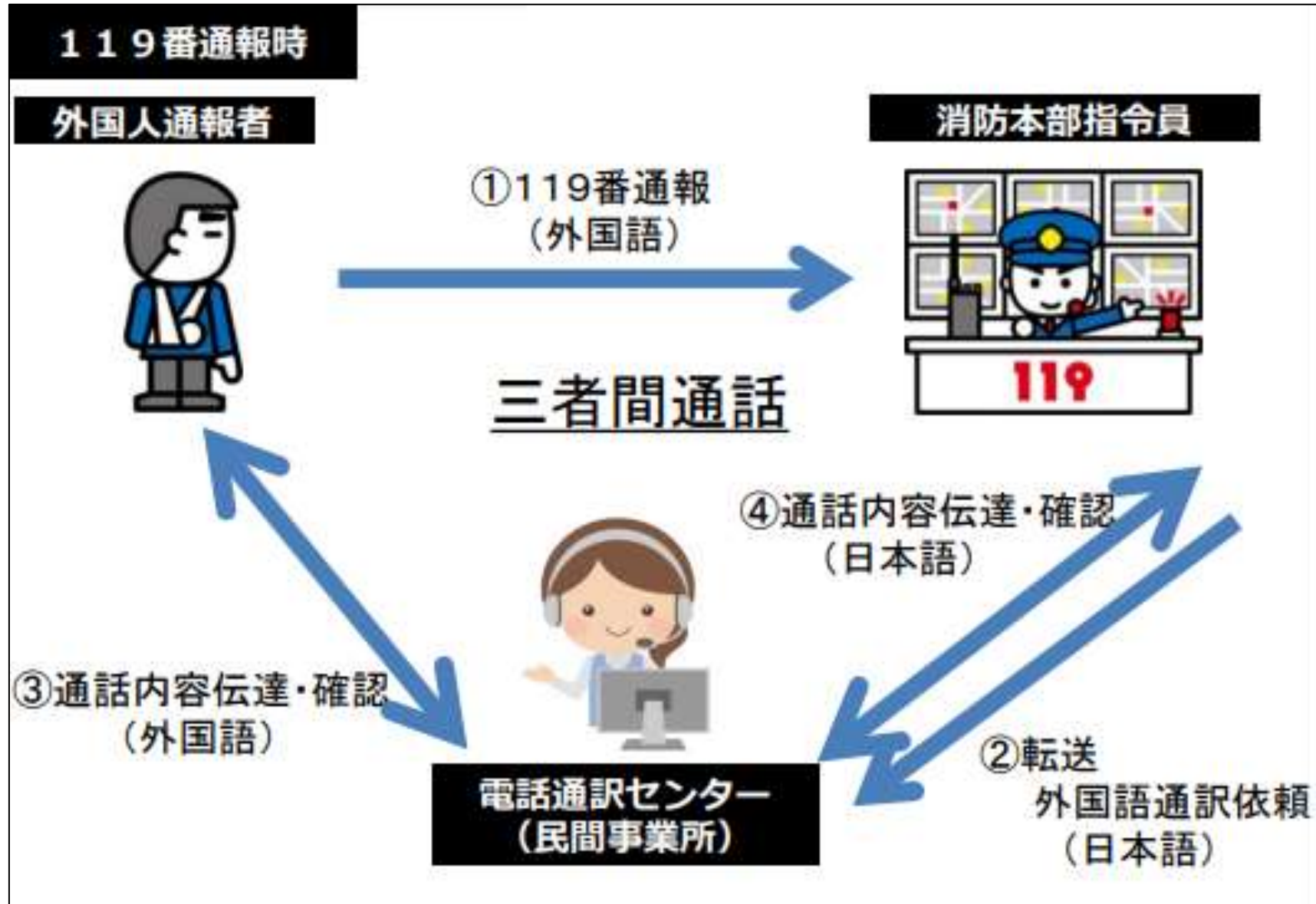
通報受信時に言語識別ができる翻訳アプリを活用し、通訳センターへのスムーズな通話接続を実現



通信指令室に翻訳アプリ入りスマホを導入

三者間同時通訳の流れ

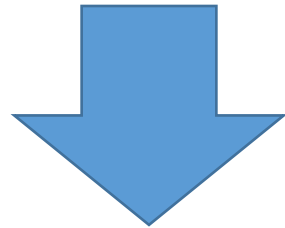
出典：消防庁ホームページ
(<http://www.fdma.go.jp/>)



2. 今後の取り組み(3-1)

【現場対応】

車載携帯電話はガラケーがほとんどのため、
スマホへの移行を推進



現場での多言語対応だけでなく、
Live119による映像共有も実施

2. 今後の取り組み(3-2)

【現場対応】

- ①技能実習生など、外国人を多く有する企業や関係機関に協力を仰ぎ、外国人対応訓練を実施
- ②翻訳アプリの使用方法を再周知(マニュアルの作成)
- ③国内自主研修で多言語対応研修を受講している職員による、多言語対応研修会の実施

3. 費用（概算）

【啓発資料】

- ・デザイン代
- ・印刷代

協議中
協議中

【スマートフォン】

- ・リース料金

1台	年間約2万円
23台	年間約46万円

今後の構想

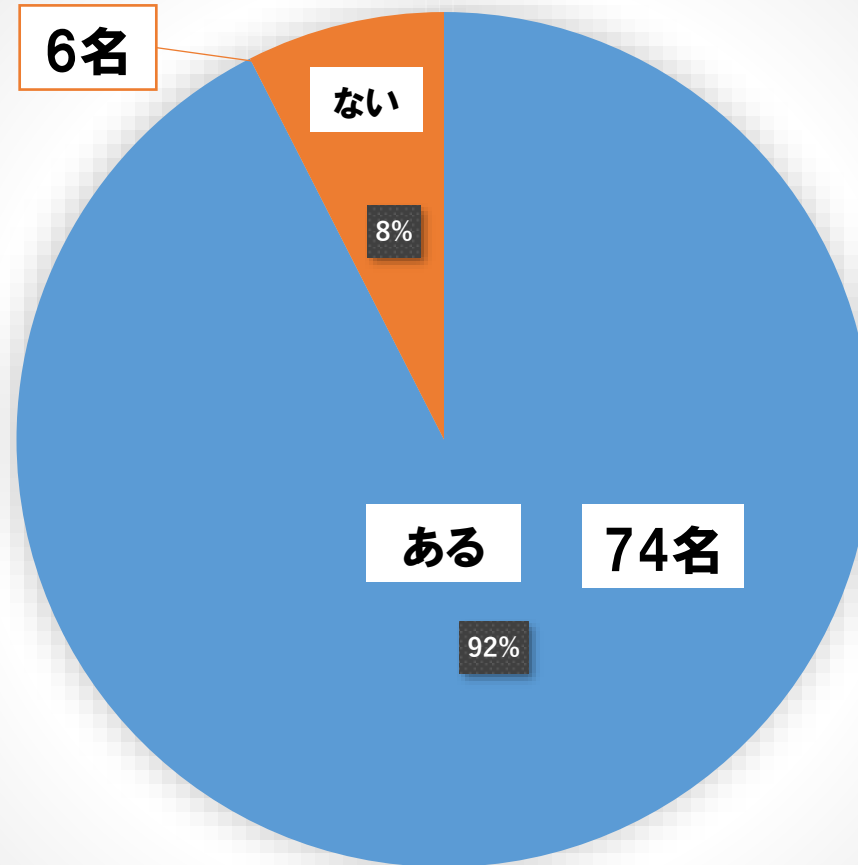
- ①ドローン(DICS、物流ドローン)
- ②スターリンク(衛星WiFi)
- ③Live119
- ④翻訳アプリ

ご清聴ありがとうございました

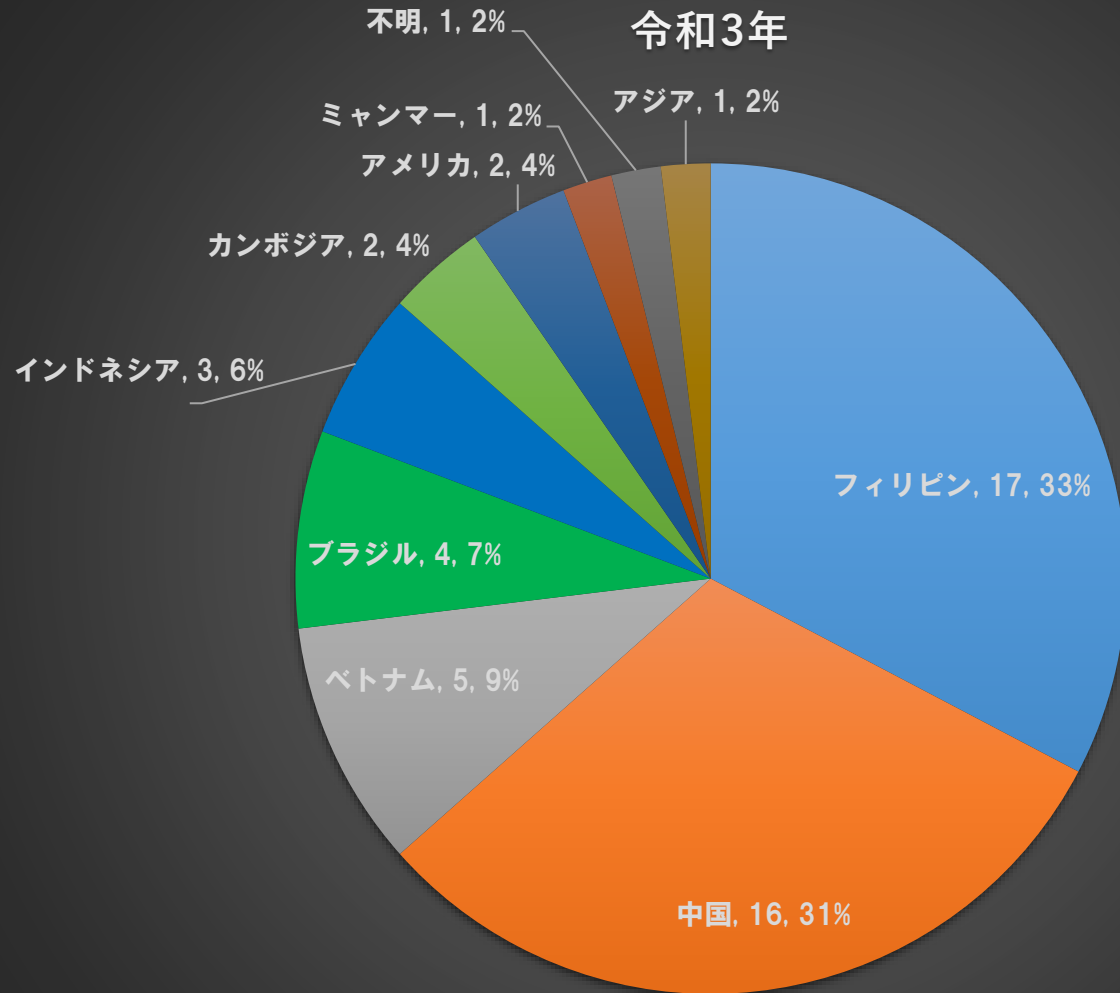
【参 考 資 料】

今治消防のアンケート結果

救急事案において、外国人対応をしたことがあるか



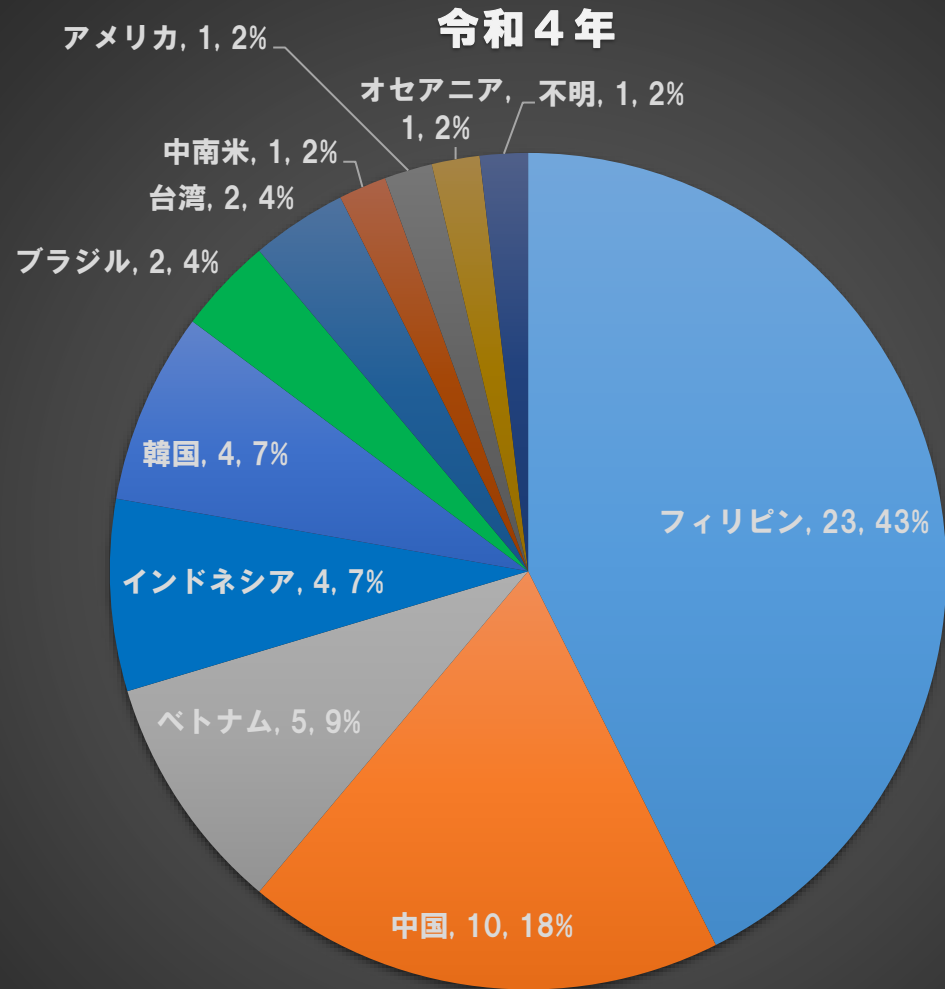
対応事案の統計(1)



令和3年(1月~12月)
救急搬送人数 7557人

今治在住	45人
観光	6人
外国人労働者	1人
合計	52人

対応事案の統計(2)



令和4年(1月~12月)
救急搬送人数 8688人

今治在住	47人
観光	6人
外国人労働者	1人
合計	54人

対応事案の統計(3)

令和5年(1月~12月)
救急搬送人数 9563人

今治在住	45人
観光	18人
合計	63人

